

事業所名

デイサービスセンター きずなランド

支援プログラム

作成日

2025 年

2 月

1 日

法人（事業所）理念		良質なサービス提供による「選ばれる施設づくり」 地域との絆を大事にし「地域の為の施設づくり」 安定した運営による「安心とゆとりの暮らしの提供」			
支援方針		・できなかったことができるようになったり、失敗は恥ずかしいことじゃない、失敗は成功につながるってことがわかったり、不安に思うこと、自信がないことを少しでも前向きに考えていけるよう「どの子もその子らしく、自分のペースで」日々の生活の中で支援します。			
営業時間		9 時 00 分から 18 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし	
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	お子様の心身の健康状態を把握し、必要な対応を行います。 アセスメントに基づき、日常生活スキル、身辺処理スキルを身に付けられるようお子様に合わせてプログラムを実施し、習慣化できるように支援します。 1日の流れや活動等は視覚支援を用いるなど、お子様が分かりやすい方法で伝え、不安なく過ごせるように支援します。 自分で考える、自分で選択する力を伸ばしていきます。			
	運動・感覚	日常生活に必要な動作を獲得するために運動機能の観察を行い、粗大運動を通して体の土台づくりやハサミや書字等の微細運動等を個別のプログラムで支援します。 小集団活動や課題にて視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるよう、様々な体験を提供し、支援します。 小集団活動にて体を使う機会を作り、身体機能の維持・向上を図ります。			
	認知・行動	お子様の理解出来る範囲、理解の方法を把握し、環境を整えストレスなく過ごすことが出来るよう支援します。 色や形、数等の概念獲得に向け、あそびや課題を提供し、支援します。 活動やあそびを通して様々な感覚を刺激し、お子様の興味の幅を広げていけるよう支援します。			
	言語 コミュニケーション	言葉の有無に関わらず、お子様が伝えたいことの把握、傾聴から始め、どのような内容にも共感的に対応し、伝える・伝わった経験を積み重ねることで自分のことを伝えられるよう支援します。 言葉や絵カード、文字等を使ってお子様に合ったコミュニケーション手段の獲得を支援します。 活動やあそびを通して、他者とのやり取りの場を提供し、必要に応じて職員が仲介をしながら援助、支援します。			
	人間関係 社会性	お子様の感情や不安に寄り添い、職員や他のお子様との安定した関係を維持するための支援をします。 集団に参加するためのルールやマナーを守ることの大切さが分かるように活動や遊びを提供します。 職員や他のお子様との関わりにおいて失敗や成功など様々な経験を通して、良し悪しの判断基準を持つことや自分自身で行動を調整する力を育みます。			
家族支援		HUGシステムの活用や送迎時、お子様の情報をご家族と共有し、必要に応じて保護者面談を実施します。 ご家族の不安や困りごと、ご家庭で課題となっていること等について解決方法をご家族と一緒に考え、相談援助を行います。	移行支援	保育所や学校等の関係機関と情報交換や連携を図り支援体制を構築し、スムーズな移行を支援します。	
地域支援・地域連携		お子様が通われている保育所や学校、他事業所等の関係機関と情報共有を行い、連携して支援します。 地域の公共施設を利用し、地域資源を活用していきます。また、事業所でイベント等を開催し、地域との交流の機会を提供し、支援していきます。		職員の質の向上	支援の振り返りを大切にし、定期的な事業所会議を実施します。 内部研修の実施や外部研修の受講、伝達講習の実施を行い、障がい特性に応じた対応等、職員の資質向上に努めていきます。
主な行事等		夏祭りやクリスマス会等季節ごとのイベント 長期休み中の所外活動（公共施設見学や買い物体験等）やクッキング			